

0734

8/5

一三三
林空抄斗詳
加

昭和三十四年十一月二日
和歌山県立中央図書館蔵

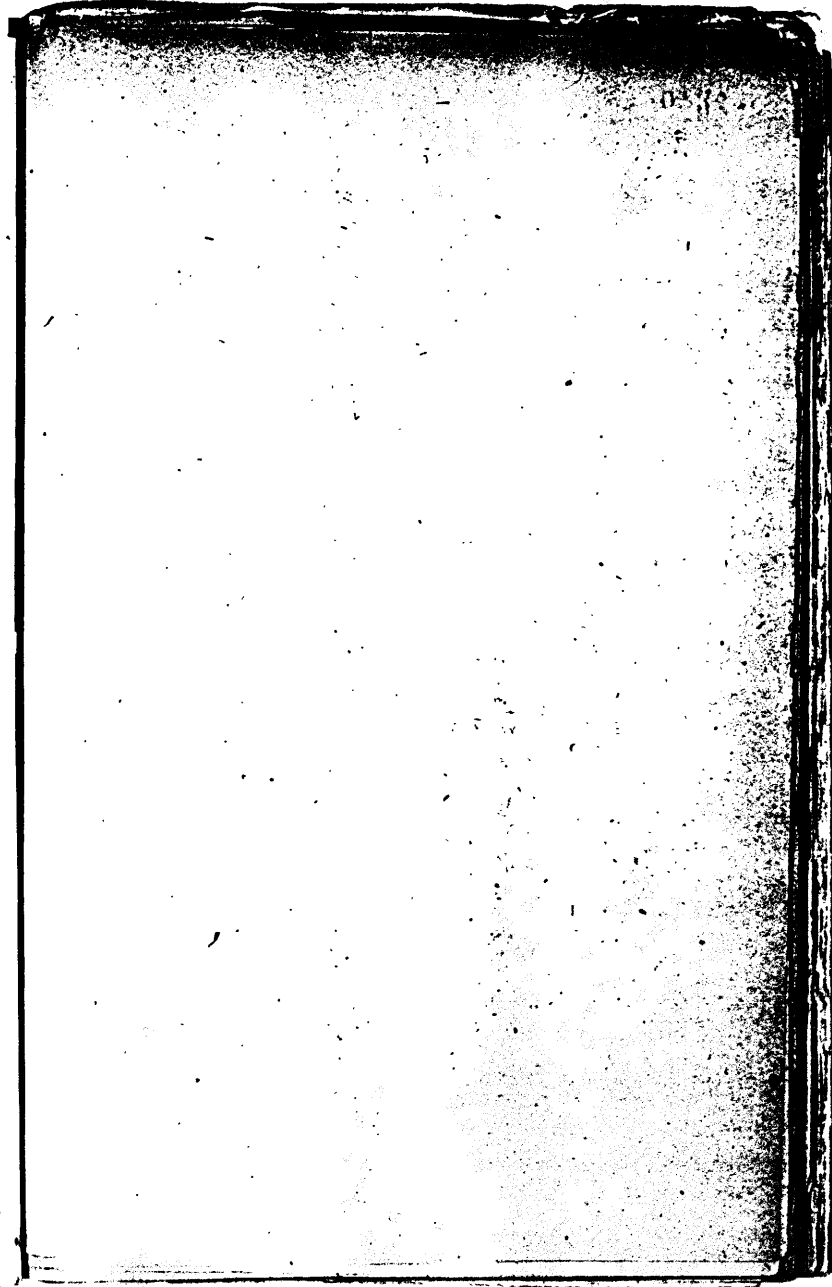
0735

8

戰鬪詳報

昭和二十年八月二十二日

獨立混成第四旅團砲兵隊



戦闘詳報

戦闘前彼我の態勢

一月十八日以降情報ニ依リ對空監視並資材兵舎廠
 舎ノ偽裝ヲ傳加シツ、火砲及彈藥ハ洞窟中ニ格納
 シ專ラ築城ニ邁進シテソシカニ十日、十一日ト引續キ本
 上空ヲ頻繁ニ敵機偵察ノ情報ヲ受テ更ニ十一日一。
 二五丙聯隊戦備下令サレテ蓋ニ基キ丙聯隊戦備ニ移行ス
 續イテ二一。空襲警報發令セラル。依テ乙聯隊戦備
 ニ移行シ敵機來襲ニ備フ。一ニ二五空襲警報
 解除再々丙聯隊戦備ニ移行シ對空監視ヲ嚴ニシツ、
 十二日ニ至ル

敵情経過

〇六三五起亦直後既ニ那霸上空ニ於テ高射砲弾ノ炸裂
熾烈ヲ認ム 依テ本部各中隊ニ命令後領者ヲ集メ既
備命令及退避行動ヲ口達シタル所ニ就テ情報ヲ防衛
司令部ヨリ受テ

情報

一〇六三五 空襲警報終令 (第三軍司令部)
ニ敵近接ニ依ル
海軍情報ニ依レハ奥平島基莫二三〇度七〇科ノ地莫ニ
敵機近接 (〇六三三。要波探知器ニ依ル)
右情報ニ依リ其要旨ヲ本部各中隊ニ傳達シ直ニ乙
隊戦備ニ移行シ次ヲ命令ヲ下達シ對空襲ヲ態勢カニ

移行ス

移作命第一五號

砲兵隊命令

第一〇六四

一〇六三五 空襲警報終令ニセラル

一部隊ハ對空監視ヲ最ニシツ乙隊戦備ニ移行シ退

避ヲ強化シ空襲ニ依リ火砲彈藥糧秣ノ損失ヲ

未然ニ防止ニ努ムヘシ

砲兵隊長 原 大尉

下達後命令後領者ヲ集メ口達警報セシム

注意事項

- 一 敵機在空中ハ既對ニ移動ヲ避ケ洞窟ニ退避避敵
- ニ 敵機退避後行動スヘシ
- 三 樹林内ト雖モ集團退避行動ヲ許サス

戰闘経過

一月三日〇六三五起本直機既ニ高凌三〇〇敵機十二機
 南進スルヲ發見シ那覇方面ニ於ケル高射砲ノ活動激烈
 ナリ 次ヲ四機編隊ヲ以テ北飛機場及中飛機場上
 空ヲ旋廻機銃掃射ス 之ニ對シ我カ高射砲機銃
 砲實ニ應戰シ西方平地上空ニテ〇七二〇頃敵機一機
 撃墜セラルルヲ知ル
 〇八三五迄ニ〇九五〇ノ情報ニ依リ我カ方ノ損害僅少ニテ
 又本島全地域ニ巨ル敵機數モ亦小數ナルヲ知ル
 八三〇ニ至リ次ノ要旨命令及情報ヲ要約シテ受領シ
 破兵隊命令ヲ下達シ夜ニ入ル
 要旨命令
 一 各地區隊ハ今夜海上監視ヲ嚴ニスヘシ

一 本日ノ戰闘状況ヲ司令部ニ報告スヘシ
 二 明日敵機攻撃ヲ豫想シ對空處置ニ遺憾ナカラシムヘシ

情報

- 一 空襲警報解除一八三〇
- 二 沖繩本島全地域
- 三 第三軍司令部官
- 四 戰果ハ追テ發表ス

破作命第一六號

破兵隊命令

諸君ニハ八四〇

- 一 一八三〇空襲警報解除セラレ
- 二 一部隊ハ兩群戰備ニ移行シ現任務ヲ續行セトス
- 三 二部各中隊ハ明日敵機攻撃ヲ豫想シ對空處置

二連燃ナカラシム

砲兵隊長

原

大尉

下達指命令受領者ヲ果ノ口連奉返セシム
命令下達後更ニ一九三五出機被撃報ナレモ何等陸隊附近ニ
若テハ表化ヲ認メス 二〇五〇ニ至リ空襲被撃報解除セ
レ丙隊對備ニ移行ス
手三日ニ於ケル天候

早朝ヨリ曇勝クニテ對空監視ニ至難ヲ感シタルモ九
〇〇頃ヨリ一三〇〇頃迄ハ快晴ニシテ所々断雲アリテ敵機
雲中ニ出入レ所在ヲ捕捉確認スル事至難ナリシ状況
ニ有リタリ 一三〇〇ヨリ過キレ頃ヨリ北方ヨリ西雲低ク
頭上ヲ覆ヒタルモ其後ハ快晴トナリ 夕一八〇〇頃ニ至リ
白雪波状ノ快晴月ニナレリ

彼我ノ交戦兵力

一月三二日 戦闘参加人員

將校

一六

准士官下士官兵

二八二

合計

二九八

馬 匹

二二四頭

對空射撃ノ為準備セル火器數

小銃 三〇挺 實包 各三〇發完

敵兵力

砲兵機銃視哨ニ於テ認メタル機銃數

機銃 三二二挺

